

多機能アスコンが製造可能

プラントミックス型添加材開発

大成ロテック

大成ロテックは、合材工場においてアスコンを混合製造する際に、市販のアスファルトに加えてミキサに投入し混合するだけで、わだち掘れとひび割れの発生を同時に抑制できる多機能アスコンが開発した。

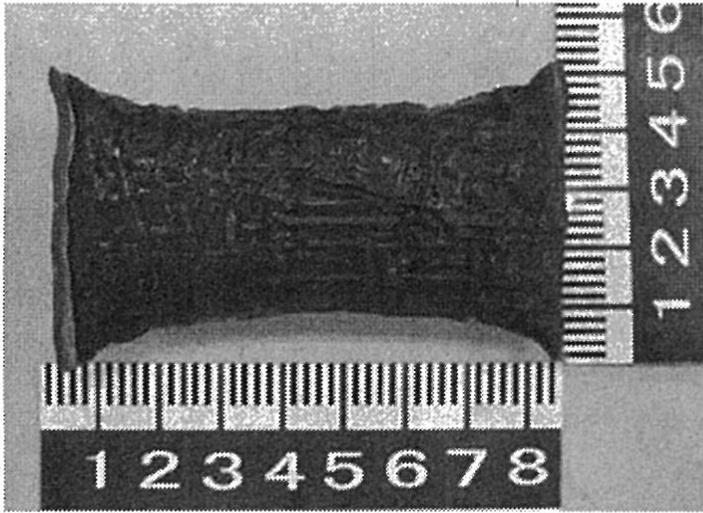
同社は、わだち掘れとひび割れの発生を同時に抑制できる多機能アスコンを開発した。同様にアスファルトローリー車で合材工場へ運搬し、混合製造するため、少量の混合物の出荷には対応しにくいことが課題だった。

用改質アスファルト「リラクスファルトHT(NEIT IS登録番号・KT-180056・A)」を実用化し、これまですでに12万平方メートルの施工実績を有している。リラクスファルトHTは、市販のアスファルトと同様にアスファルトローリー車で合材工場へ運搬し、混合製造するため、少量の混合物の出荷には対応しにくいことが課題だった。

今回、開発した添加材「リラクスファルトHT・P」は、アスコン製造時にミキサ内に投入して混合することでこれまで実績のあるリラクスファルトHTを使用した多機能

同添加材は、ゲル状の改質材を特殊な樹脂特許出願中)で包んだものⅡ写真。1個当たり45gで、必要な添加量を混合ミキサに直接投入する。同添加材を用いた多機能アスコンは、一般的なわだち掘れ対策用の改質アスコンと比較して、同等以上のわだち掘れ抵抗性を有し、疲労によるひび割れ発生の評価実験では70倍以上の抵抗性を有している。

同社は、今後、開発した添加材を全国展開し、実用化済みのリラクスファルトHT舗装と併せて、年間5万平方メートル以上の施工実績を目指す。



使用した多機能